

2018（H30）年度 第1回苫小牧市美術館協議会

【日 時】 2018年8月30日（木） 13時30分～14時20分

【会 場】 苫小牧市美術博物館1階研修室A

【出席委員】 石川委員、坂元委員、橋爪委員、居島委員、揚妻委員、林委員、菊地委員
山田委員 計8名

【事務局】 和野教育長（委嘱状交付）、五十嵐館長、武田主査、小泉主査、細矢主任学芸員、
江崎学芸員、福田学芸員、岩波学芸員、佐藤嘱託学芸員、沖津主事

【式次第】

- 1 開会 (進行) 小泉主査
- 2 委嘱状交付 和野教育長
- 3 挨拶 和野教育長
- 4 委員紹介 (各自自己紹介)
- 5 議事 (会議内容)

(1) 会長・副会長の選出

仮議長が進行を行い、委員より事務局一任の声があがったため、事務局案が示され、会長に揚妻委員、副会長に林委員を選出、承認された。以下、美術博物館規則第19条第5項に従い、会長が議長に付いた。

議事に入る前に、議長（会長）から館長に対して、館はどのような方針に基づいて活動しているのかという質問があり、「苫小牧市美術博物館実施計画」に沿って、館長が館の活動方針を解説した。また、本協議会は、館の運営に対して意見を述べる機関であることを説明した。

(2) 平成29年度事業報告について

平成29年度美術博物館および勇武津資料館事業について、事務局から報告。その後、委員（会長）より、企画展「NITTAN ART FILE2」の“NITTAN”の意味について、質問があがった。

ローマ字表記のNITTANについては、漢字で“日胆”と書き、日高・胆振（地方）の略称を意味する旨、事務局から説明があった。

(3) 苫小牧市美術博物館自己点検評価の概要について

標記は次回開催時の議題となるため、事務局から概要について説明を行った。

委員からの質問はなかったが、会長より自己点検の評価表は、協議会委員個々人の意見を出しやすい形のものにしてほしいとの要望があった。

(4) 苫小牧市美術博物館資料収集委員会委員の選任について

「苫小牧市美術博物館資料収集要綱」の第7条に、収集委員会は、美術博物館協議会委

員の中から 5 人以内の委員で組織し、会長が指名し、協議会が承認する旨定められている。そのため、会長が居島委員、橋爪委員、林委員、菊地委員、揚妻委員の 5 名の委員を指名し、協議会委員の承認を得た。

(5) その他

事務局からは他の議案等はなく、協議会委員からも意見・要望等はなかった。

以上